

泊発電所の運転状況等について

泊発電所における平成19年度第3四半期の運転状況等については、次のとおりです。

1. 運転状況

1号機	9月30日 発電再開 10月 2日 100%電気出力、定格熱出力一定運転
2号機	定格熱出力一定運転

2. 保安検査実施時期

平成19年度第3回保安検査	平成19年11月26日～12月14日
---------------	--------------------

3. 燃料輸送等の実績

新燃料輸送	10月5日輸送完了
使用済燃料輸送	実績なし (本年度の輸送計画中止)
低レベル放射性廃棄物輸送	実績なし (本年度計画なし)

4. トラブル等の情報

(1) トラブル等

区分 I	12月19日	3号機 (建設中)	泊発電所3号機建設現場におけるボヤについて
------	--------	--------------	-----------------------

(2) 上記以外のニューシア登録情報（保全品質情報）

12月13日	2号機	燃料取替チャンネル（燃料取扱棟側）での異物発見について	
--------	-----	-----------------------------	--

5. 発電設備点検に係る更なる安全確保向上を図るための取り組み状況

<p>経営責任者による安全確保に対する関与の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社長に対する報告範囲を社内規程で明確にする。 ・報告を行うべき事象が適切に報告がなされたかを発電本部業務品質管理推進会議に報告する。 	<p>8月より実施 11月実施</p>
<p>法令を遵守するための保安教育の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当業務に応じて必要な法令教育を定期的実施することを社内規程で明確にする。 	<p>8月より実施</p>
<p>警報等印字記録の適切な保存</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社内規程にアラームタイプライターの記録保管期間を定め運用する。 	<p>8月より実施</p>
<p>原子力保安検査官のフリーアクセスの環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原子力保安検査官の原子炉施設へのフリーアクセスを実施する環境を整備する。 	<p>6月より実施</p>
<p>原子炉主任技術者の独立性が担保された体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原子炉主任技術者が、所長に対して保安のために必要な事項を進言できることを社内規程に明確にする。 ・今後省令改正に適切に対応する。 	<p>8月より実施 12月実施</p>
<p>原子力発電施設の保安検査結果の公開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原子力発電設備に係る事故、トラブル等の状況について保安検査官と連携し、報道機関等に対して説明を行う。 	<p>10月実施</p>
<p>原子力施設情報公開ライブラリー（ニューシア）への登録の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニューシアへの登録範囲を拡大し、登録基準を明確にする。 ・トラブルの水平展開の速やかな実施運用を社内規程で明確にする。 ・協力会社に対し、ニューシアの内容やアクセス方法について改めて周知するとともに、情報共有する価値のある不適合事例の紹介を行う。 	<p>6月より実施 8月より実施 6月より実施</p>
<p>運転上の制限逸脱時の保安院への通報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運転上の制限の逸脱が発生した場合に、原子力安全・保安院に通報を行うよう社内規程に通報範囲等を明記する。 	<p>8月より実施</p>

以上